

特集

『地域福祉計画』 & 『地域福祉活動計画』

幸せを実現できるまち おごおり



“早く学校はじまらないかなあ〜” イラストペンネーム：あすた。(中1)

— STAY HOME おうち時間 —

小・中・高校生にイラストや4コマ漫画を募集したところ、学校再開を心待ちにしている思いを描いたイラストが届きました。

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

この広報紙は、一部共同募金の
配分金を受けて発行しています。

新型コロナウイルス感染症の影響による 一時的な生活資金の緊急貸付に関するご案内

福岡県社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により生活資金でお悩みの方に向けて、生活福祉資金のうち以下の資金について特例貸付を実施しています。（貸付には審査があります。）

○ 緊急小口資金

■ 対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

■ 貸付上限額 ・ 10万円以内

但し、学校等の休校や個人事業主のいる世帯など条件によっては20万円以内

■ 貸付利子/無利子 ■ 保証人/不要

○ 総合支援資金

■ 対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

■ 貸付上限額

・ (2人以上) 月20万円以内

・ (単身) 月15万円以内

貸付期間：原則3ヶ月以内

■ 貸付利子/無利子 ■ 保証人/不要

* 準備するもの

■ 身分証明書

運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、健康保険証 等

■ 印鑑

■ 振込口座が確認できる書類

預金通帳またはキャッシュカード

■ 稼働収入の減少、または離職が確認できる書類

給与明細書、預金通帳、雇用主からの休業通知書、離職票
その他（入金額のメモ等）

■ 住民票（申請時に「あすてらす」において無料で発行できます）



具体的な内容のお問合せや貸付のご相談は、
まずは電話・ファクスでの予約をお願いします。

【小郡市内にお住まいの方の問合せ先】

小郡市社会福祉協議会

小郡市二森1167-1 総合保健福祉センターあすてらす

TEL (0942) 73-1120 ・ FAX (0942) 72-5694

受付時間：（月～金曜日 9:00～17:00）

さあー、みなさん！からだを動かしましょう



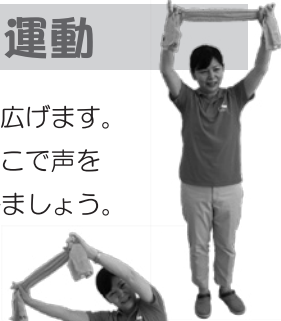
ステイ ホーム
Stay Home、からだも心も健康で！

★お家でタオル体操してみませんか。
椅子に座ってでも、立ってでもOK！です。

毎日無理をせず
続けることが
大切です

①上半身の運動

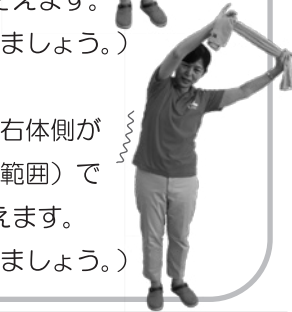
①タオルを両手で握り、肩幅に広げます。
ゆっくり頭の上に伸ばし、そこで声を出して、10かぞえたら下ろしましょう。
(下ろしたら、大きく息を吐きましょう。)



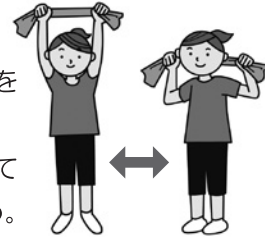
②タオルをもう一度頭の上まで伸ばし、右のほうにゆっくり倒し、左体側が伸びたところ（気持ちのいい範囲）で止めて、声を出して10かぞえます。
(下ろしたら、大きく息を吐きましょう。)



③次は、左にゆっくり倒して、右体側が伸びたところ（気持ちのいい範囲）で止めて、声を出して10かぞえます。
(下ろしたら、大きく息を吐きましょう。)



④首の後ろにタオルを下して、肩甲骨をよせて、声を出して10かぞえましょう。



⑤タオルを両手で持ち、自分の前に長くたらしめます。何回で、上までたぐり寄せることができるか挑戦してみましょう。
8回でたぐり寄せられれば、バッチリです。



②下半身の運動

①床にタオルを敷きます。タオルの端に足を乗せます。足の指を動かし、タオルをたぐり寄せます。（尺取り虫のように）何回で、たぐり寄せられることができますか。挑戦してみましょう。



②最後に、椅子の後ろに立って、かかと上げを10回してみよう。



毎日の運動は、熱中症予防にも一役

これからの季節、室内での熱中症予防も必要です。水分補給をしながら、毎日朝夕、5分～10分程度、軽く体を動かし、汗の出やすい（代謝をよくする）身体をつくりましょう。

マスク着用時は、マスクを外すのを面倒がらずに、細かな水分補給を心がけてください。

●オレオレ詐欺



コロナでお金が必要になったなど偽り、振込みを指示する。

●マスク無料送付の案内詐欺！



案内メールにアクセスして、クレジット等の大事な個人情報盗み取られる。

●給付金が狙われている！



給付金やマイナンバーカードなどの申請代行をするなど怪しい訪問や電話。

「怪しいな？」と思ったら遠慮なく相談ください。

- ◎消費者ホットライン 188
- ◎警察相談専用電話 #9110
- ◎新型コロナウイルス給付金関連 消費者ホットライン 0120-213-188

新型コロナウイルス感染拡大に乗じた詐欺に注意してください。
怪しいと思ったら、迷わず相談ください。

詐欺《サギ》犯罪に注意！

小郡テープの会 (活動歴38年)

障がい者が不便を感じないよう合理的配慮を求めた法律「障害者差別解消法」が4年前に施行されました。そのずっと前から、この合理的配慮に沿った思いで活動をされている「小郡テープの会」。初代会長の「視覚障がい者に小郡の情報をわかりやすく伝えたい」という思いは、今も受け継がれています。



代表
佐々木登美子さん

小郡市在住の視覚障がい者に地域の情報や広報紙などをCDに録音し、郵送しています。(以前はカセットテープに録音していました)

話し方には、人それぞれの癖があるので、年に1回NHK朗読セミナーに参加し、聞き取りやすい朗読に努めています。会員の皆で一つのものを作っていき喜び、また利用者のみなさんとの交流会も活動の楽しみの一つです。

その他、あすてらすフェスタやアンピシャス広場で、大型紙芝居を上演するなど活動の場を広げています。

- 活動日：毎月第2土曜日、広報紙発行日
- 活動場所：小郡市立図書館録音室及び研修室、その他
- 活動内容：広報紙などをCDに録音して利用者に届ける。
利用者との交流会・NHK朗読セミナー参加



▲図書館での録音の様子



▲大型紙芝居上演の様子

【問合せ】 ボランティア情報センター ☎ 0942-73-1131

小郡市老人クラブ連合会

”令和の始まり、
楽しい人生進行中!”

稲吉老人クラブ

熊手 須美子

わが故郷小郡は、東西6キロ、南北12キロ、中央部を流れる宝満川を挟んで西側は住宅地帯、東側に田園地帯が広がっています。

国道500号線大板井橋から宝満川左岸堤防を下ったところが稲吉区です。53世帯のこじんまりとした集落で会員63名の稲吉老人クラブは、季節を通じて活動を行っています。特に年三回の温泉旅行は楽しみの一つです。

令和になって初めてのお正月を迎えた一月九日、二十名参加で筑後三社詣でに行きました。文化財に指定された菅公縁起絵で有名になった地元「老松神社」を皮切りに、全国から詣でがある田主丸にあります目の神様「月読神社」、吉井の「若宮神社」に



健康の秘訣は、仲間との絆です。

健康長寿と家内安全を祈願してきました。それから筑後川温泉の宿にて会食、食べて飲んで、歌って楽しいひとときを過ごしました。

高齢になり心身機能が衰えてくると誰かの助けが必要になる日がやってきます。住み慣れた所で、平安のうちに生活を全うするため、この絆を大切に、生きていて良かったと言える人生のエンディングを自分で作りたいものです。

第2次 小郡市

地域福祉計画 & 地域福祉活動計画

令和2年3月に策定しました



地域福祉計画とは

「地域での助け合いによる福祉」を推進するための計画として

① 市民意識調査

② 市内の福祉団体からの聞き取り

③ ワークショップ

を実施し、市民の皆さんと共に検討した「こうあるべきだ」という理念と仕組みを示したものです。

?

地域福祉活動計画って

市民の皆さん、ボランティア団体、NPO法人、福祉や介護サービス事業所など、福祉に関わる方々と協力し「地域福祉計画」で示したことについてどのように活動し、行動するかを示したものです。

??

なぜ 計画が必要？

① 人口減少・核家族の本格化

我が国の人口は、平成20年をピークに減少しております。小郡市の人口は、平成7年50,612人から平成22年には58,499人となり15年間で7,887人増加しましたが、平成27年には57,983人と減少しています。

単独世帯は、平成7年の2,271世帯から平成27年には4,692世帯となり、一般世帯総数に対する割合は平成7年に14.9%であったのが、平成27年には22.4%まで増加しました。

② 超高齢社会と地域の在り方の変化

平成27年の人口57,983人に対する65歳以上の人口は15,089人、高齢化率は26%となっています。令和7年には、17,388人（65歳以上）まで増加することが見込まれています。

そして、地縁に基づく自治組織では、高齢化に伴う担い手の減少、またご近所関係が疎遠になり、行政区への加入率が低下することなどが心配されています。

③ 子育てしやすい環境の必要性

安心して子育てが出来る環境整備のため、子ども・子育て支援新体制制度が施行されました。

これは、必要とするすべての家庭が利用できる支援（量）と子どもたちがより豊かに育っていける支援（質）を目指すものです。地域社会でも子育て支援を求められており、計画策定のなかで「子どもと地域との関わりが少なくなった」という意見もありました。

④ 防災に対する意識の高まり

近年全国各地で災害が発生し、小郡市においても大雨による浸水被害が発生しました。

計画策定の中で「災害に対する意識の低さ」「防災体制を整えても何をしても良いのかわからない人が多い」などの意見があり、災害時において地域の中で助け合いの取組みが必要となっています。

【計画概要】 基本理念 だれもが「つながり」と「支え合い」のなかで、幸せを実現できるまち おごおり

基本目標	1. いつでもどこでも相談できる仕組みづくり				2. みんなで地域を支える仕組みづくり				3. 安全・安心に暮らせる仕組みづくり				
取組の柱	相談機能の強化		情報受発信の強化		担い手の育成		参加・参画機会の充実		支援体制・福祉サービスの充実		いのちを守る支援の充実		
取組	相談を包括的に受け止める体制を強化する	身近で気軽な相談支援をすすめる	サービスや支援の情報をわかりやすく伝える	住民への福祉教育や啓発をすすめる	人材の育成を推進する	ボランティア活動の活性化を図る	地域での交流の場・活躍の場をつくる	協働による福祉推進を行う	福祉サービスの量や質の充実を図る	地域での見守りや助け合いをすすめる	生活困窮者への支援を充実させる	複雑な課題を抱える人や、いのちを守る取組を支援する	災害に備えた取組をすすめる
【地域福祉計画】 小郡市の取組方針	関係機関と連携し包括的な相談支援につなげる体制整備を行う	出向いて相談を受け、窓口利用できない人の支援を行う	情報が必要な人の状況に応じた手法で情報提供を行う	多様な媒体を活用した広報を実施し、市民への福祉・人権意識啓発に努める	地域の担い手不足解消の新たな制度や仕組みを検討する	ボランティア活動の重要性や内容を市民に周知・啓発し、意識の醸成を図る	地域活動に対し支援を行い、活動内容の充実や参加者の増加を図る	市民や地域団体と協力し、地域の課題を共有し、ニーズに応じた支援の取組を検討する	関係課・関係機関と連携し、課題解決に向けて、分野横断的に対応できる体制を構築する	支援が必要な人を把握し、地域と連携した見守りを行い、必要な支援につなげる	困難を抱える方に対し、わかりやすく周知・広報を行い、公的な支援を実施する	虐待や認知症への理解促進と支援を要する人の命や財産を守る取組を行う	避難行動要支援者を把握し、災害時に支援ができる体制を整備する
		気軽に身近な相談窓口			つどいの広場 ほかほか「読み聞かせの様子」(子ども・子育て中の親のつどいの場)			立石校区SOSネットワーク 捜索、声かけ模擬訓練の様子					
【地域福祉協議会の取組方針】	相談窓口を一本化し、職員の資質向上を図り、適切な支援につなげられる体制を整備	地域活動やイベント等に出向き、地域の現状や困りごとを把握し効果的な支援へとつなげる	高齢者や障がい者など情報入手が困難な状況にある人に対し、直接情報提供を行う	学校や地域で行われる福祉教育や体験を通して、市民への福祉意識啓発を行う	職員の技術向上を図るとともに、地域の方々への研修を行い、身近な福祉人材の育成を図る	養成講座を実施し、ボランティア育成を行い、活動者と受け入れ側のコーディネートを行う	市民や福祉関係者が交流や意見交換ができる機会を創出する	地域団体などと連携し、地域の福祉課題について共有しながら、課題解決に向けて協力していく	福祉サービス提供者と連携し適切な支援につなげるよう体制を整備する	地域と連携し、見守り体制の整備を支援し、見守りながら必要な支援へとつなげる	様々な課題を抱える人たちの必要な公的支援や福祉サービスにつなげる	多くの課題を抱える人に対し、多様な対応が出来るよう関係機関との連携体制を強化する	災害時に備え、災害ボランティア活動が円滑に行われるよう、体制を整備する
		社会福祉協議会 (あすてらす内1階)			子どもたちとふれあいサロンの合同 そうめん流しの様子【下町ふれあい広場 (市民提案型共同事業)】			防災運動会					
市民や地域に期待する役割	地域交流の場などで、困っている方に相談窓口の情報提供を心がける	地域行事への参加や日頃のあいさつなど、近所づきあいを活性化し、相談しやすい関係づくりに努める	回覧板や声掛け、地域の集まりを通して、身近な地域情報の共有に心がける	地域で出前講座を活用するなど意見交換や知識の共有の場を設けるよう努める	若い世代をはじめ、様々な人が活躍できる参加しやすい地域活動の場をつくる	ボランティア活動に携わる人は、活動の喜びややりがいなどを伝える	世代間交流や障がい者など、コミュニケーションが不足しがちな人たちとの交流の場をつくる	地域の施設、企業、団体などの地域資源との連携や活用を検討する	認知症カフェ、外国人支援、買物支援など、地域の課題に即した活動を検討する	あいさつなど日頃からのコミュニケーション、近所づきあいを心がける	地域の中で孤立したり、助けを求めたくてもできない人に対し支援につなげるよう努める	虐待の可能性を感じた時は、匿名でも構わないので、関係機関へ通報する	非常時の備蓄や避難場所と避難経路の確認など、個人や家族でも災害時に備える

計画で示していること

令和2年度 新体制からの事業計画



会長
吉塚 邦之

① みなさんと共に
“安心して暮らせる地域づくり”
をめざす社会福祉協議会

社会福祉協議会の組織は、社会福祉法において「地域福祉の推進を目的とした団体」として位置付けられています。

小郡市社会福祉協議会は、地域住民や福祉関係者等の皆さんに支えられる公共性の高い民間非営利団体として、地域福祉を推進する中核的な役割を担い活動を進めていきます。



事務局長
中島 輝光

② 安定した活動を進めるために
基盤強化に努めます。

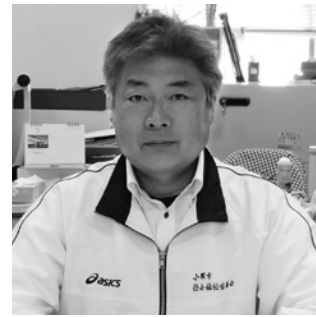
限られた予算の中で、地域福祉の様々な問題解決に向け、地域と連携をとりながら支え合う仕組みづくりと、もう一歩踏み込んだ活動を計画的に、かつ効果的に進めるためにも事業の基盤強化が必要です。

基盤強化の一つである自主財源を少しでも多く確保することで事業の自主性と継続する安定性を保つことができます。

今年度も赤い羽根共同募金活動や社協事業への寄付寄贈、賛助会費等により事業費の基盤強化に努めてまいりますので、ご理解とご支援をお願い致します。

③ 6つの重点方針

- (1) 地域共生社会にむけた事業に取り組めます。
 - ・ 第2次地域福祉計画・活動計画を基に活動を進める。
 - ・ いつでもどこでも相談できる仕組みづくり。
 - ・ 地域の皆さんが活動を行う中で疑問点や気になること、気になる方など、気軽に相談ができる話し合いの仕組みづくり。
 - ・ 住民同士で助け合う人材の仕組みづくり。
 - ・ 交流や活動の場となる「居場所づくり」に取組む団体への活動支援。
- (2) 相談の先の課題解決に向けた仕組みづくりに取組めます。
 - ・ ふくおかライフレスキュー事業小郡地区連絡会にとどまらず、市内外の各機関と連携し課題解決の仕組みづくりを検討する。
- (3) 日常生活自立支援事業の利用者増加に伴う支援員の強化を図ります。



事務局次長
能塚 治一郎

(4) 赤い羽根共同募金の再配分の検討を行います。

共同募金は、地域の課題に対応するための大事な財源であり、募金実績の向上に努めます。また、「適切かつ効果的活用」として、固定化した配分の見直しや公募による柔軟な配分の仕組みづくりを検討します。

(5) 生活困窮者自立支援制度において、「自立相談支援事業」に加え「就労準備支援事業」の受託を検討し、「家計改善支援事業」との一体的な支援を進めます。

(6) 多文化共生社会を推進します。

現在小郡市では、外国籍の住民登録が全体の1%を超え、地域の方々と外国籍の方々とのより良い協働社会の形成実現が急務という地域環境にあります。まずは、両者が同じ時間と場所を共有し、楽しみの中からお互いを知る機会づくりを検討します。



総務係

組織運営を円滑に進めるよう、法人会計・共同募金・社協会費・福祉バス運行などを担当します。



福祉バスさちかぜ号のドライバー鹿毛です。皆さんの安全を最優先に運行していきます。



生活支援係

寄り添った支援をモットーに、生活困窮者自立支援相談、生活福祉資金貸付、日常生活自立支援などを担当します。

新任職員の高木です。いろんなところに足を運び、皆さんと一緒に小郡のことを考えていきたいと思えます。



ボランティア情報センター

小郡市のボランティア活動の活性化をめざし、コーディネート・活動相談等・講座の開催・ボランティア保険の手続きなどを担当します。



地域福祉係

地域福祉活動計画を軸に、ふれあいネットワーク・障がい児のタイムケア・レク健康隊の推進・広報など地域のみなさんの身近な活動を担当します。

小郡市の地域福祉へご支援ください。

10万円の給付金の有効活用を検討ください。

「辞退を考える、辞退する」のではなく、
少額(1,000円～)でも寄付をお願いします。

小郡市社会福祉協議会では、円滑な地域福祉活動を行うために寄付金を募っております。

現在、新型コロナウイルスの「特別定額給付金」などの支給手続きが始まりました。これらの給付金は国民の皆さんに給付されるものですが、「給付金の辞退」や「自分の分を地域福祉に使ってほしい」等とお考えの方は、給付金の一部を小郡市の福祉支援にご寄付をお願いいたします。

お寄せいただいた寄付金は、「生活困窮者の生活支援活動」・「ふれあいネットワークサロン活動」・「災害ボランティア活動」など、市内の地域福祉の充実に活用させていただきます。

ご検討の方は、①直接窓口にて寄付
②振込みによる寄付③募金箱への募金による寄付をお願いいたします。



①直接窓口の場合

場所：小郡市二森1167-1 あすてらす
小郡市社会福祉協議会
平日 8:30~17:00

②お振込みの場合

〇ゆうちょ銀行からのお振込

記号 17410 番号 41206261
名義：フク) オゴオリシヤカイフクシキョウギカイ

〇他銀行からのお振込

銀行：ゆうちょ銀行 748支店
種目：普通預金 番号：4120626
名義：フク) オゴオリシヤカイフクシキョウギカイ

寄付金は税控除の対象となります。領収書が必要な方はご連絡ください。
※振込み手数料はご負担をお願いします。

③募金箱への募金の場合

あすてらすの中に「特別定額給付金募金」の募金箱を設置しております

手づくり布マスクの洗い方

初めて使う時は
1度洗ってから
使用してください



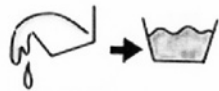
1、洗面器に水と衣料用洗剤を入れ、混ぜて溶かす



2、マスクを入れて10分待つ。
臭いや汚れが気になるときは、
ぬるま湯で洗ってください。
10分後に軽く押し洗いをする。



3、ウイルスが心配な方は
塩素系漂白剤を入れることが
推奨されていますが、臭いが
きついため、汚れが気にならな
ければ必要ありません。



4、洗面器の洗剤を流す。
(ウイルスがきまれている可能性
があるので、水が飛び散らないよ
うに気を付ける。)
洗面器に新しい水をためて、
布マスクの洗剤をすすぐ。



5、出来れば清潔なタオルで
挟み込み、水分を吸い取る。
最後は陰干しで自然乾燥
します。



※最初から洗濯機で洗っても大丈夫ですが、
ゴム紐が伸びやすかったり、
毛羽立ちが起すモジャモジャした感触になる
ので注意が必要です。

小郡中央保育園の職員が心を込めて作りました。

コロナに
負けない!

先生「ありがとう」
手作り布マスク

会えなくても、心はつないでいこう。

▲先生手描きの葉



▲心のこもったマスクを縫製中

小郡中央保育園では、コロナの影響により家庭で過ごす園児たちが多く中、お家時間を楽しく過ごしてほしいと先生方が園児のために布マスクを作りました。大人用、子供用のマスクとこいのぼりの絵をワンセットにして各家庭に送ったところ、とても喜んでいただいたそうです。

次に地域に役立ててもらおうと、空いた保育時間を利用してマスク作りを継続。「マスクの洗い方」の葉を添え、丁寧に個別包装されたマスクを、中央一区の見守りの必要が高齢者や市内福祉施設に贈られました。

「大変な時期ですが、今できることをやりながら園児全員が登園できる日を心待ちにしています。」と溝田園長先生から元気の出るお話をいただきました。

あなたの悩みを心配ごと相談へ

※弁護士による無料相談は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止になることもあります。

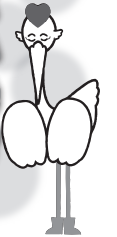
相談事業は、心配ごと・困ったこと等、市民の生活に関わる様々な問題を相談できる窓口です。弁護士による無料相談を行っております。ご希望の方は事前予約にて申し込みください。

- ◆場 所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」1F 相談室
- ◆日 時 第2・第4木曜日（2回/月）午後1時～4時
- ◆体 制 弁護士が対応します。（お一人30分以内）
- ◆受 付 予約日の午前9時から電話による先着6名の受付です。 ☎ 0942-73-1120



6月の相談日程		7月の相談日程		8月の相談日程	
11日	弁護士相談 *予約日: 6/4 (木) 午前9時～	9日	弁護士相談 *予約日: 7/2 (木) 午前9時～	13日	弁護士相談 *予約日: 8/6 (木) 午前9時～
25日	弁護士相談 *予約日: 6/18 (木) 午前9時～			27日	弁護士相談 *予約日: 8/20 (木) 午前9時～

社会福祉へのご寄付 ありがとうございます



次の方々から温かいご寄付をいただきました。
小郡市の福祉向上に大切に使用させていただきます。
(2月18日～5月20日まで・順不同)

●香典返し寄付(順不同)

故人となられました方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

- ・緑 区 富崎 高志 様 (故母 キミヨ様)
- ・中央2区 長島 政廣 様 (故妻 壽枝様)
- ・緑 区 赤石 昌幸 様 (故妻 貞子様)
- ・西島区 森山ツイ子 様 (故姉 澁谷マサエ様)
- ・松崎区 鈴木 春男 様 (故長男 誠様)
- ・松崎区 吉塚 邦之 様 (故妻 泰子様)

●一般寄付

- ・宝城北区10組 様
- ・匿名 2件

●物品寄付

- ・小郡点訳蝋の会より
手作り布マスク 51枚
- ・中央保育園より
手作りマスク 100枚



▲点訳蝋の会より大人用、子供用の手作り布マスクをいただきました。

生活困窮者自立相談事業への ご支援ありがとうございます

生活に困窮されておられる方への支援として寄贈いただきました。

○食料品

天然酵母パン 300個

○物品

小型排水ポンプ 1台

昨年末からの新型コロナウイルス感染症の影響で、たくさんの方から日々の暮らしに大きな不安を抱える相談をお受けしています。生活に必要な物品等の寄贈または寄付金によるご支援をよろしく願っています。

ご連絡いただくと、こちらから受取りにお伺いいたします。

生活支援係 ☎ 73・1120



▲㈱タイラベストビート管理部より新型コロナウイルスによる影響を懸念され、保存期間が比較的長い天然酵母パンをいただきました。生活に困窮されておられる方や子ども支援に活用しています。

車の販売から 車検・修理・事故相談まで

〈九州運輸局長認証工場 第1-4859号〉

- 新車・中古車各種販売
- 钣金・塗装・車検（分解・整備）・一般修理
- あいおいニッセイ同和損害保険代理店
（自動車・火災・傷害）

カーコンサルタント
井上マシーン
<http://s-imc.com>

〒838-0126 福岡県小郡市二森1382-1
モシモシ 0942-72-8418
Fax 0942-72-8488




AGFと
全国和菓子協会
共同企画
『コーヒーを用いた
和菓子のコンテスト』

グランプリ受賞

和菓子
わかべ

福岡県小郡市大板井1399-1
TEL 0942-72-3276
FAX 0942-72-3281
■営業時間／9:00～19:00
■定休日／毎週水曜日・第2火曜日
※8月は第3火曜日

福岡県認定 高齢者向け優良賃貸住宅 シルバーハウジング胡蝶閣



施設見学会
随時受付中
お気軽にお問合せください

特定非営利活動法人 武光福祉会

福岡県朝倉郡筑前町高田2315-3 お問い合わせ ☎ 0946 (22) 9743
【ホームページ】 <http://www.takemitu.org> 胡蝶閣 | 検索



小郡市あすみ1-40
西鉄テナントビル1階
(西鉄三国が丘駅西側)
<http://madoka-fc.jp>

●お問い合わせはこちらへ●
☎0942-23-0066

内科 小児科	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	/
14:00～18:00	○	○	/	○	○	/	/

訪問診療のご案内*
住み慣れたご自宅に
居続けることを支援します

通院が難しくなった患者さんのご自宅に訪問し、定期的
に診察を行います。まずは、お電話にてご相談ください。



R2年 4/1 開設

小郡市地域包括支援センター各地区新規オープン!

基幹型地域包括支援センター

小郡市役所
長寿支援課地域包括支援係
☎ (0942) 72-2111(代)

小郡市東地区地域包括支援センター 本間

- 担当校区
・三国・立石小学校区
- 担当地区
・津古・みくに野団地・横隈・力武・新島
・古賀・三沢(刈又以外)・三国が丘1
・三国が丘2・美鈴の杜・乙隈・干潟
・吹上・立石・佐野古・下鶴・井上
・上岩田・松崎・今隈・花立

医療法人 寿栄会
〒838-0103 小郡市三国が丘1丁目50-1
アフレル三国が丘ビル1-04号
☎ (0942) 48-0561 ☒ 48-0562

小郡市西地区地域包括支援センター

- 担当校区
・のぞみが丘・東野・大原小学校区
- 担当地区
・三沢(刈又)・美鈴が丘・希みが丘・あすみ
・大原・中学前・東野・大保原(西鉄より西)
・西島・駅前(甘鉄より北)・中央1
・中央2・緑・大板井1・大板井2・大保
・大保原(西鉄より東)

社会福祉法人 長生会
〒838-0106 小郡市三沢字花簗883-1
☎ (0942) 65-4118 ☒ 65-4110

小郡市南地区地域包括支援センター シマダ

- 担当校区
・御原・味坂・小郡小学校区
- 担当地区
・下岩田・稲吉・ニ夕・二森・宝城北・古飯
・平方・光行・八坂・上西・下西・宝城南
・赤川・東町・上町・中町・下町・新町
・駅前(甘鉄より南)・開1・開2・寺福童
・西福童・東福童・大崎・小坂井1・小坂井2

社会医療法人 シマダ
〒838-0141 小郡市小郡278-17
☎ (0942) 23-8666 ☒ 23-8670

老後の不安、介護の相談、介護予防の取り組み等々! お気軽にご相談ください!